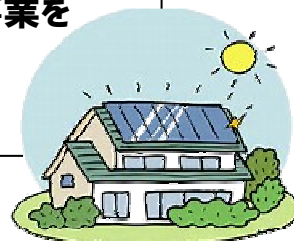


平成29年度 東白川村住宅用太陽光発電システム 設置補助事業のご案内

村では、村内に住宅用太陽光発電システムを設置する際の、助成事業を行っており、環境に優しい当システムの普及を推進しています。



補助対象者（以下の項目に該当する方が対象です）

- ① 村内の自己所有の住宅(新築、既設住宅)に対象システムを新設する方
- ② 対象システム付きの住宅を購入する方
(中古住宅の場合は、対象システムを新設する場合に限ります)
- ③ 村税等を滞納していないこと

補助金額

① 村内工事業者施工の場合の補助金

最大出力値1キロワットあたり4万円

② 村外工事業者施工の場合

最大出力値1キロワットあたり3万5千円

太陽電池最大出力に 1キロワットあたり4万円または、3.5万円を乗じて得た額で、最大6キロワット 24万円、または21万円を上限額とします

(例) システム 4.7kw 設置の場合 $4.7\text{kw} \times 40,000 \text{円} = 188,000 \text{円}$

受付期間

平成30年1月31日まで

ただし、30年3月末までに工事(事業)が完了すること。

申請方法

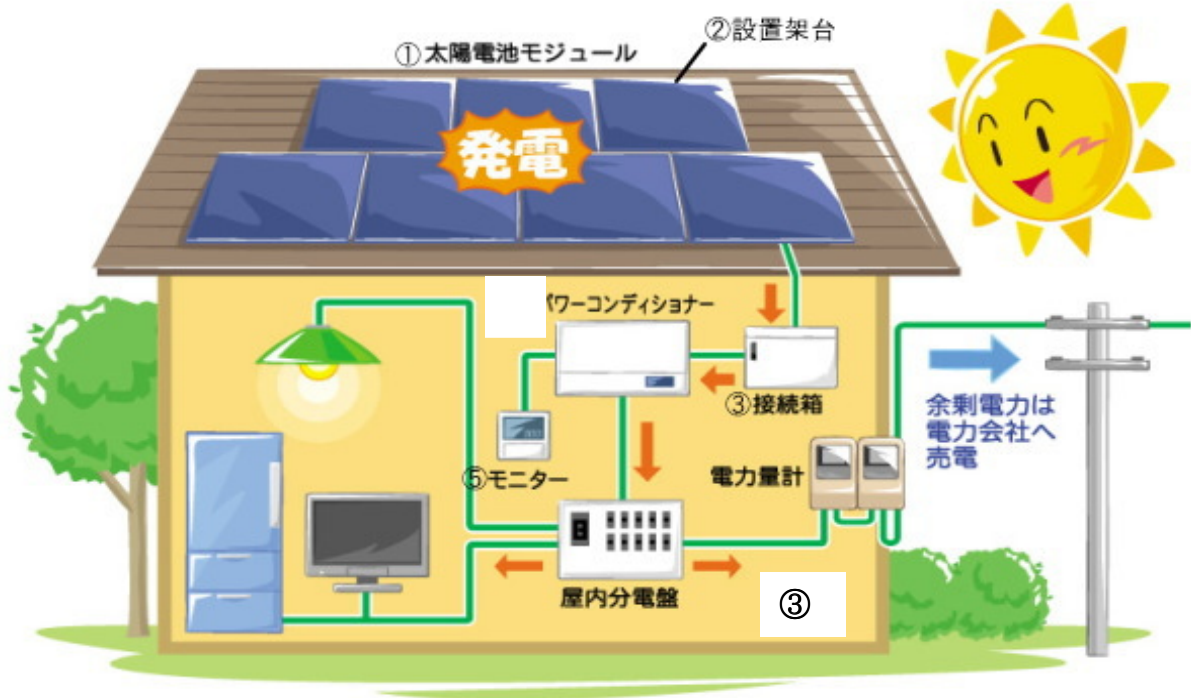
補助金申請書と必要書類を添えて提出してください。
申請書は環境係の用紙、または村のホームページからダウンロードもできます。

申請先・お問合せ先

東白川村役場 建設環境課 環境係
電話 : 0574-78-3111 (内線140)

(太陽光発電システムの仕組み)

太陽光発電は、環境に優しいクリーンなエネルギーとして注目されている発電方法のひとつです。



- ① 太陽電池モジュール が太陽の光から効率よく発電します。
- ② パワーコンディショナー で、家庭で使える電気に変換します。
- ③ 分電盤から家庭内の機器に電気を送ります。

このように昼間は太陽光発電の電気で賄い、夜間や雨の日など太陽光で発電できない時は今までどおり、電力会社から電気を購入します。

(太陽光発電の初期費用)

太陽光発電のシステムの初期費用として、現時点のシステムの導入コストは 1kw あたりの工事金額が、標準で40万円程度といったところです。

規模にもよりますが 4kw のシステムなら160万円ほど、5kw では200万円ほどになります。

しかし、太陽電池の種類や設置条件によって見積もり金額もかなり変わるので、あくまで目安とし、設置を検討される方は業者に見積もりを依頼してください。

④(再生可能エネルギー固定価格買取制度)

この太陽光発電システムの特徴として、「再生可能エネルギー固定価格買取制度」があります。

これは、**余った電気を電力会社へ買い取ってもらう制度**で、28年度から10年間の買取価格は一般家庭で1Kwあたり31円です。

この「買取制度」と「太陽光発電システム設置補助金」を活用することにより初期費用の軽減を図ることができます。